



ウミネコとカモメはどう見分けるの

ウミネコはカモメの仲間

ウミネコはカモメの仲間の1種類です。カモメの仲間には、カモメ、ウミネコ、セグロカモメ、オオセグロカモメなどがいます。どの種もよく似ています。この中で、日本で数が最も多いのは、ウミネコです。つぎに多いのが、セグロカモメ、オオセグロカモメです。本当のカモメは、数が少なく、ほとんど見ることはできません。

ウミネコとカモメのちがい

ウミネコとカモメは、大きさは、ほとんど同じです。ウミネコのしっぽの羽には、はっきりした黒い帯があり、くちばしの先が赤いのが特徴です。カモメにはこれがないので、見分けるのに役立ちます。ウミネコのくちばしと足は、黄色です。カモメのくちばしは、緑色だった黄色、足はうす青緑色です。

セグロカモメとオオセグロカモメは、ウミネコよりひとまわり大きい、大型のカモメです。どちらも、くちばしは黄色、足はピンク色です。つばさを広げて飛んでいるとき、つばさの裏側のふちだけが黒いのがセグロカモメで、全体が黒いのがオオセグロカモメです。

バードウォッチングに行こう

以上の見分けるポイントは、おとなになった鳥のときのものです。子どもの鳥や、よく似た、ほかの種類もまじっていると、かんたんには見分けがつかないものです。いちどは、鳥にくわしいガイドが説明してくれる、バードウォッチングに行くことをおすすめします。

(監修・今泉 忠明)

